

平和の思いを未来につなぐのは“あなた”です

～戦争体験者や原爆被害関係者の声を伝えてみよう！～

この夏で戦後77年目を迎えます。戦争を知る世代は少なくなり、戦争に伴う悲惨な体験や当時の生活を直接聞く機会はほとんどありません。

北九州市平和のまちミュージアムは失われていく戦争の記憶を後世に伝えていくことを目的に令和4年4月19日に開館しました。

初めての夏期特別講座では、まず当時の時代背景を学び、その後、戦争体験者や原爆被害関係者の声を聞きます。この講座を通じて、平和への思いをあなた自身が後世に伝えていくための“初めの一歩”を踏み出してほしいと思っています。

1 日程及び概要

	日程	講師	概要
1	8月7日(日) 10:00～11:30	いのちのたび博物館 歴史課長 日比野 利信	体験者等のお話を聞く前に、当時の小倉、北九州市の空襲、長崎原爆について学びます。
2	8月11日(木・祝) 10:00～11:30	児童文学作家 黒瀬 圭子さん	門司での戦争体験を語っていただきます。ご自身の体験を描いた絵本「白いなす」を朗読します。
3	8月21日(日) 13:30～15:00	長崎市家族証言者 原田 小鈴さん	広島と長崎で被爆した祖父(二重被爆者)の体験等をお話いただきます。

■ 1回目は講座開始前に平和のまちミュージアム学芸員による施設見学を行います。

■ 2回目、3回目は、平和のまちミュージアム学芸員のコーディネートののもと、参加者の方どうして朗読を行う予定です。

2 対象 市内在住の小中学生とその保護者【原則2名1組】

3 定員 親子15組 30名(応募多数の場合は抽選)

4 参加料 無料

5 募集期間 令和4年8月3日(水)まで
※締切以降、空きがあれば1回のみ受講も受け付けます。

6 申込方法(いずれかの方法でお申し込みください)

① 電話(093-592-9300)

② 電子メール(sou-heiwa@city.kitakyushu.lg.jp)

③ 電子申請(北九州市ホームページより入力)

それぞれの氏名、お子さまの学年、連絡先をお知らせください。

【問い合わせ先】

北九州市平和のまちミュージアム 093-592-9300